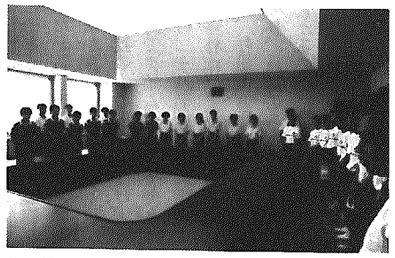
黒埼中から全国大会へ3種目16人が出場

北信越大会でも5種目29人が



北信越大会前に町長から激励を受ける選手たち

黒埼中学校がスポーツでがんばっています。

この八月六日から八日にかけて福井県で開催された北信越大会へ、陸上、体操、卓球（男女）、相撲、水泳で総勢二十九人が出場しました。さらに、八月下旬に四国で開かれた全国大会へは卓球男子、水泳、体操と三種目十六人が出場。北信越大会、全国大会とも、これほど多くの選手が黒埼中学校から出場したことはありません。（選手、成績は左表をご覧ください）

特に活躍の目立ったのが、卓球です。県大会では、新聞に「アベック優勝」と書かれたように男女とも優勝。北信越大会では、女子は三位に入りながら出場決定戦で惜しくも敗れ、全国大会へのアベック出場は果せませんでした。なお、男子も全国大会では予選リーグで敗退。「今一歩というところで勝てなかった。やはり全国の壁は厚かったということでしょうか」と卓球部顧問の丸田暦里先生。

校長の長田孝雄先生は、こうした生徒たちの活躍について「学校だけの力によるものではありません。地域や社会体育の理解や協力によるところが大きいと思います。これまで積み上げてきたものが花開いたのでしょう」と語っています。

北信越大会出場選手

〈陸上〉（8月7日、福井市）
▶源川優子（2年生）
〈水泳〉（8月7日～8日、福井市）
▶刀根聡、広瀬直樹、丸山晶、長谷川潤、小見寺聡（以上3年生）※3位
〈卓球〉（8月7日～8日、福井県敦賀市）男子▶鈴木和将、池田周平、河野伸行、小林隆一、佐藤武、渡辺航児、和泉直樹（以上3年生）渡辺康一（2年生）※2位
女子▶星野あさみ、小菅三千代、本間博美、渡辺静代、笹元美、箱田明子（以上3年生）松田千恵子、高橋真裕美（以上2年生）※3位
〈体操〉（8月7日～8日、福井県鯖江市）▶間加津昭、村井道幸、高橋俊也、品田智数
〈相撲〉（8月6日～7日、福井市）
▶五十嵐一行、広瀬淳、乙山健太郎（以上1年生）

全国大会出場選手

〈卓球〉（8月20日～23日、愛媛県今治市）
男子→北信越大会出場選手に同じ
〈水泳〉（8月20日～24日、高知県春野町）
男子→北信越大会出場選手に江端拓樹（1年生）が加わる
〈体操〉（8月22日～26日、愛媛県松山市）
男子→高橋俊也、品田智数（以上3年生）

10月1日(月)は、国勢調査の日です。

10月1日、全国一斉に国勢調査が行われます。

国勢調査は大正9年から5年ごとに行われており、調査の結果は国や地方公共団体のほか、学術研究機関や一般の会社などでも広く利用されています。

調査の対象は、赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべての人です。

9月23日から30日までの間に、調査員が皆さんのお宅にお伺いします。

調査事項は22項目。お答えいただいた内容は、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。ご安心のうえ、ありのままをご記入ください。

調査票は10月1日から7日までの間に、調査員が集めにお伺いします。

皆さんのご協力をお願いいたします。

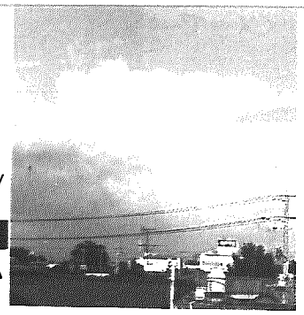
国勢調査
平成2年10月1日(月)

数字から 描く日本の ゆめ・みらい

新潟県の国勢調査人口は何人でしょう。?

平成2年度国勢調査新潟県人口予想懸賞を募集しています。

▼応募資格　新潟県内に居住している人
▼応募方法　官製ハガキを用い1枚に1点のみとするが、応募点数は制限しない。なお、次のことを明記すること。①「国勢調査の新潟県人口予想」と記入②数字は算用数字ではっきり書く③住所・氏名・性別・年齢・職業を明記
▼あて先　〒950 新潟市新光4番地1 新潟県企画調整部統計課内　平成2年度国勢調査新潟県実施本部
▼しめきり　平成2年10月1日（当日消印有効）
▼賞金 1等賞…5万円（1人）、2等賞…3万円（1人）、3等賞…1万円（2人）、残念賞…記念品（30人）
▼当選者の決定　①平成2年11月下旬に県が公表する人口概数に最も近いものから順次、賞を決定。②予想人口に同一のものがあった場合、抽選により賞を決定。
▼発表・通知　入賞者には文書によりそれぞれ通知。また、入賞者の氏名・住所・予想人口を県庁1会の広報展示室に掲示するとともに、県政記者室に結果を通知。
（参考）新潟県人口のあゆみ
昭和55年10月1日国勢人口　2,451,357人
昭和60年10月1日国勢人口　2,478,470人
平成元年10月1日県推計人口　2,479,435人



ニュース足報

毎月15日ごろまでにご連絡を

雪はこわいが、入道雲を見ないと夏という実感がありませんね

仲町子供会に感謝状

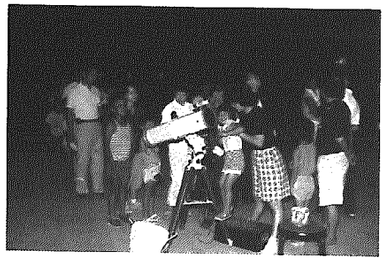
仲町子供会が国道八号の地下道の清掃により、建設省国道工事事務所から、「道路を守る月間」局長感謝状を授与されました。

8月6日、万代荘（新潟市南笹口）での表彰式で感謝状を受ける子供会代表

大民謡流しに千人参加

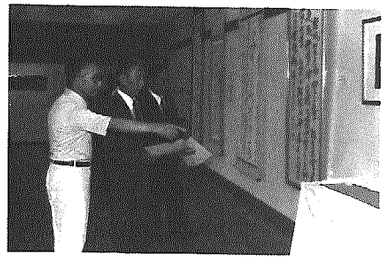
恒例の大民謡流しが、八月十八日(土)、大野二ノ町から八区にかけてで行われました。町内各地から約千人が参加、黒埼よいとこ、佐渡おけさ、新潟甚句などを二時間にわたって踊りました。

翌十九日は農村環境改善センターでケントスによるコンサートなどが青年会議所の主催で開かれ、こちらも盛況。



夏の星空を親子で見る

八月一日(水)、天体観測会が総合体育館前の多目的広場で行われました。当日は晴天に恵まれ、親子四十人が参加、望遠鏡二台で月や土星を観察しました。生まれて初めて望遠鏡をのぞいたという人も多く、土星のリングを実際に自分の目で見て感動したという人も。主催の町教育委員会では秋にも開催する計画です。



寺地諏訪宮で遷宮行事

寺地の諏訪神社が改修され、秋祭り前日の八月二十四日(金)、御神体の遷宮行事が行われました。工事の間、大橋憲司さん宅に置かれていた御神体を改修なった諏訪神社に向け運ぶ行列には百人以上が参加。うち約七十人の小学生は新たに作られた「のぼり」二つを運びました。笛太鼓もつき、行列はにぎやかに進みました。

新中央公民館で美術展

八月一日(水)から五日(日)まで役場分館二階の中央公民館講堂で、美術協議会作品展が開催されました。町美術協議会の発足と町役場分館・中央公民館の落成を記念して開かれたもので、協議会の会員が写真・書・絵画・工芸など、それぞれ自信の作品を一人一点ずつ展示。入場者は五日間で約三百人でした。

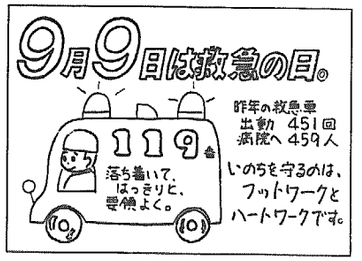
スポーツ大会 7・8月

◆第24回町民魚つり大会（8月19日、緒立「横江下げ」）
▶大人の部　優勝・高橋九二四郎（新田町）②鈴木一（興野一）③保苅政春（黒鳥四）※13人参加。
▶子供の部　優勝・保苅誠（黒鳥四）②阿部和幸（黒鳥四）③相田裕司（黒鳥）※7人参加。
▶鯉賞・鈴木一
◆第2回西蒲原郡マラソン選手権大会（8月19日、総合体育館）
▶男子一般の部（9.6㎞）①長谷川守③阿部浩巳　▶男子壮年の部（6.4㎞）①阿部長一②皆川利七③鷲尾勇作　▶女子中学生の部（3.2㎞）①丸山優②大坂美智子③飯原笑子　※黒埼町関係者分
◆第9回近郷親善バドミントン大会（8月19日、総合体育館）
優勝・中野山A②女池クラブ③ダッシュ、中野山B ※16チーム参加。
◎碁友会囲碁大会（7月29日、大野聞念寺支坊）
▶A級優勝・小出松雄　▶B級優勝・佐藤秀夫　▶C級優勝・小林裕之　※次回は11月3日に大野聞念寺支坊で開催します。多数のご参加を。?木口正雄（☎377-2218）

町民魚つり大会

町民登山 五頭山

10月7日（日）
▶参加費　大人・600円、子供400円
申?教育委員会（☎377-3101）

敬老会

と　き：9月15日（敬老の日）午前9時～
ところ：総合体育館
※満70歳以上のかたが対象です。対象となる皆さんには案内状をお送りしています。
?役場住民福祉課